

第3回成田市リサイクルプラザ運営委員会議事録

- ・ 開催日時 平成26年8月10日(日) 午前10時～12時
- ・ 開催場所 成田市小泉344番地1
成田市リサイクルプラザ 2階 活動室
- ・ 出席者 (委員) 片岡委員長、長尾副委員長 藤井委員 福原委員
渡邊委員 稲阪委員 中山委員
(事務局) 渡辺主査
- ・ 内 容 第3回成田市リサイクルプラザ運営委員会

次 第

- (1) 開 会 開式のことば
- (2) 片岡委員長あいさつ
- (3) 議 題(委員長)

① リサイクル教室(布切れから帽子づくり)報告・反省等

事務局 帽子づくりの工程表があったので、みんながやりやすかった。また帽子に付けるコサージュが何通りもできて参加者も喜んでいました。全員が出来上がり良かったです。

藤井委員 先生に工程表を作ってもらった。参加者で工程表を見ながら作る方はいなかったけれど、私たち運営委員が尋ねられたとき説明しやすかった。

福原委員 参加者に外で声を掛けられたのだけれど、このお教室の後いくつか帽子を作ることができたと、とても喜んでいらっしゃいました。

委員長 皆さんのフォローのおかげで全員が出来上がり、また喜んでもらえてよかった。

② 親子リサイクル教室(廃食用油を利用して石けんづくり)報告・反省等

事務局 参加者の申込が少なく心配されたが、当日は8組20名もの参加がありました。せっけんの半液状がちょうどいい具合でした。

福原委員 参加者のまとまりがよくやりやすかったことと、石けんの硬さがよく大成功でした。

中山委員 石けんはよくできたけど、残念なのは早く終わりすぎたこと。石けんを作って終わりではなく、例えば合成洗剤より石けんの方が良いことなどの説明があった方がいい。それからよその石けん作りに参加したことがあるが、ペットボトルを3分振るだけでできる簡単な方法があった。これなら小さな子でも危険でないのでは？やり方を考える必要もある

長尾委員 ペットボトルで石けんを作ることができるのは、私も知っているが苛性ソーダを使う以上は安全だという保障はない。この方法はこちらでも勉強する必要がある。

委員長 石けんづくりに関しては、福原さんと長尾さんが詳しいので調べてもらっ

て検討したい。

③ リサイクル教室(着物から作務衣づくり)の打ち合わせ

事務局 今年から午前10時から午後4時までとしています。1日になりますので、皆さんにはお弁当を用意します。また広報には弁当持参と載せていますが、申込者への直前の案内のはがきには希望者には500円にて用意とします。

藤井委員 これも工程表があったらいいのでしょうか、なかなか簡単にまとめることができない。甚平の作り方の説明書でいいか？

中山委員 作務衣の説明書を作るのは難しいので、甚平と作務衣の作り方は似ているし甚平なら簡単に作り方の工程がわかりあとはこちらでフォローをすればいいと思う。

④ 秋のフリーマーケットについて

事務局 旧いずみの解体工事が9月下旬から入りますので、今回は通常通り実施できます。但し工事の期間が2年間ありますので来年はどうするかを考えないといけません。秋のフリーマーケットは今のところ11店舗の申込があります。皆さんもお知り合いの方を誘ってください。

委員長 フリーマーケットが9/21ですから 次回の9/10の運営委員会で詳しくは決めましょう。

⑤ 親子リサイクル教室(牛乳パックからはがき・広告紙から小物入れ)の打ち合わせ・準備

事務局 申込者2組6人しかいない。

長尾委員 参加者が少ないとの連絡がありましたので、他に2組が来ることになっています。

中山委員 先日は別のところでも参加者が少ないとのことで、応援に行ってきました。参加してしまえば楽しいのですが、イベントの人集めは大変なようです。私もいろいろなところで このリサイクル教室の声掛けをしています、家庭教で宣伝してもらったり、子育てサークルにチラシを配ったりしたらどうでしょう。ただ一般的に1,000枚のチラシに対して1件の問い合わせがあればいいと言いますから、紙代を考えると無駄になってしまいます。

事務局 ここの施設見学には、多くの小学生が来ますので 早い時期からリサイクル教室のことを宣伝したいと思います。

(5) その他

これからはがきと小物いれづくりがあります。次回の運営委員の活動は作務衣づくりの9/2(火)10時からです。

(6) 閉 会